

“誰もが元気に支え合い、安心して暮らせるまちづくり”

それをめざすのが、湯河原町地域福祉活動計画です。

「困っていることがあります…。」「何か役に立てることがあるでしょうか…。」

そんな願いや思いが繋がって、みんなが笑顔でいられる町にしたい。



えがお

第16号

（第16号主な内容）

共同募金と地域福祉活動計画とのつながり

地域福祉活動計画とは、皆さまが住み慣れた町で安心して暮らしていくために、地域福祉の推進を目的に社会福祉協議会が策定する計画です。共同募金会は、この活動計画の実現に向けた取り組みを財政面で支援する役割を担っています。

それぞれの役割を明確にすることで、地域福祉推進と共同募金運動を一体的に展開しています。

※ “えがお” は町民の皆様と協働で、身近な福祉を考える参画の場です。地域福祉活動計画推進・取り組み等を掲載。年2回（4月・10月）発行いたします。

発行：社会福祉法人湯河原町社会福祉協議会
令和4年10月発行

編集：湯河原町地域福祉活動計画推進委員会
湯河原町中央四丁目12番地5

電話：0465-62-3700 / FAX：0465-62-5150



共同募金と地域福祉活動計画 ～ 感謝の気持ちと支え合う気持ち ～

☆感謝の気持ち

昨年、皆さまからお寄せいただいた寄付金です。温かいご支援、心より感謝いたします。

令和3年度年末たすけあい募金寄付額 2,196,780円

上記の寄付金は次のとおり配分され、地域福祉活動に役立てられました。

年末たすけあい募金のつかいみち（配分総額：2,196,780円）

●社協事業費・・・・・・・・・・226,833円

社会福祉大会、障がい者のつどい、準要保護世帯の夏季慰問金と入進学激励金

●年末たすけあい配分金・・・・・・・・1,969,947円

城山学園・園児お年玉（45名）：135,000円

湯河原肢体不自由児者父母の会、よつばの会、金曜会（3団体）：90,000円

ひとりぐらし高齢者の昼食会（1地区）：20,000円 福浦かもめサロン：30,000円

知的障がい児者施設通所者交通費半額助成（30名）：1,694,947円

☆支え合う気持ち

「何かお役にたてることはできませんか?」、「ボランティアには興味があるけど、都合がつかなくて…」そのような声を耳にします。上記でご案内した、皆様からご寄付いただいた募金の“つかいみち”のとおり、募金は地域福祉活動に大変役立てられています。ボランティアに参加はできなくても、募金は支え合う力になり、立派なボランティア活動になります。今年も年末たすけあい募金が始まりますが、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



里親制度の推進について

えがおNo.14でご案内しました、「里親についてお話ししよう」（仮）と題した座談会を今年2月に計画しましたが、コロナ感染拡大もあり中止となりました。ご興味をお持ちの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

そうした中、去る6月25日（土）に小田原合同庁舎にて里親講座「もっと知ってほしい里親制度」が開催されました。当日は30名以上の参加者があり、里親さんの体験談等あり、参加者からも熱心な質問が多くあったそうです。

湯河原町での里親座談会については、改めて開催を調整いたします。決定次第ご案内いたしますので、その際はよろしくをお願いいたします。

“えがおNo.16”掲載内容に関するお問い合わせ等

湯河原町社会福祉協議会（共同募金会湯河原町支会）

住 所：湯河原町中央四丁目12番地5

電 話：0465-62-3700／FAX：0465-62-5150

※ “えがおNo.16”印刷費の一部は共同募金から助成されています。